

表紙の写真「福間小学校」



今、福津市の人口増は顕著になってきた。福間小学校においては、卒業生が94名に対し、新1年生は164名、約2倍の児童数である。

今後、福間南小学校に通っていた花見自治区の児童たちが平成31年度からすべて福間小学校に通うことになる校区改編やサンピア福岡跡地に約500戸の住宅団地ができるなど、児童数の増加の要因がある。

また、現在使われている校舎は昭和40年建築（築52年）であり、経年劣化が進んでいる建物でもあった。

市は今回の小学校改築に当たり、将来児童数を推計。ピーク時の平成33年度には1173名、必要教室数を34とした。将来的に不足教室は、リース校舎で対応する計画（リース校舎建設用地を設定）。

全国的には少子化が進み、統廃合の小・中学校が増えている現状から学校建設費の国庫補助金が減る傾向となっている。福間小学校の建設費においても市予算が約7割使われる。今後、福間中学校と福間南小・津屋崎小学校の増改築が予想される。よひいその財政負担がかかってくる。

## 議会を傍聴してみませんか

6月定例会は、平成29年6月5日(月)9時30分からの予定。

### 託児サービスがあります!(中学生以上であれば傍聴席へ入ることができます)

生後6ヶ月から就学前までのお子様をお預かりしますので、是非託児サービスをご利用ください。  
傍聴希望日の5日前まで(土・日・祝日除く)のお申し込みが必要です。

### 本会議の様子をインターネットで生中継・録画配信しています!

録画中継は議会閉会后、概ね10日以内に配信します。

【アクセス方法】福津市議会 ⇒ 議会中継・録画配信

議会にアクセスしよう!

福津市議会

検索

詳しくは、議会事務局(43-8144)にお尋ねください。

### 編集後記

議会広報編集室の窓から溢れんばかりの桜の花が咲いている。入学・就職と人生のスタートを切った新入生・新成人の声が届く。4月。期待と希望が胸膨らむ時期。議会広報のメンバーも代わり、意欲的に紙面の刷新作業が始まった。

3月定例会は、原崎智仁新市長を迎えての開催。多くの市民の関心が集まり、議会傍聴者も多かった。

市長による政策予算は6月定例会になるもの、一般質問のやりとりで市政経営の一端が見られた。市長は、予算編成に当たって、歳出を先に決めて(予算の出口)、財源を充てる(予算の入口)とする方針を明らかにした。また財源の充当には基金(市の貯金)の切り崩しも考えたとの答弁。

市民本位の予算編成を強調するが、自主財源約60億円の福津市。現在約200億円の予算を作成している中で、どこから財源を見いだし政策に反映するのか。市長の手腕を期待するも、議会としてもしつかりチェックをすることが必要となる。

蒲生 守

### 議会広報調査特別委員会

委員長	発行責任者
副委員長	委員長
永井 横	永豆 蒲
山 上	山島 田
麗 良	誠 優
子 聡	雄 也
	守 彦